

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) 革新的がん医療実用化研究事業
「難治性小児悪性固形腫瘍における診断バイオマーカーの同定と
新規治療法の開発に関する研究」

(研究開発代表者 檜山 英三 広島大学自然科学研究支援開発センター教授)

治療が難航している小児がんへのアプローチ ～研究成果討論会を開催します～

2016年9月22日(祝・木)13:00～14:30

会場:キャンパスイノベーションセンター東京5階 508 リエゾンコーナー
(所在地)東京都港区芝浦3-3-6

対象:医療関係者(医師、看護師など)、臨床研究コーディネーター(CRC)、
情報提供・相談支援関係者、小児がん患者、家族関連団体の皆様

【プログラム】

13:00～13:05

開会挨拶

「はじめに:研究班の取り組みについて」

代表者 檜山 英三

(広島大学・自然科学研究支援開発センター)

13:05～13:20

「神経芽腫への取り組み」

松本 公一(国立成育医療研究センター)

13:20～13:35

「肝芽腫・胚細胞性腫瘍へのアプローチ」

檜山 英三

13:35～13:50

「施設/地域の枠を越えて陽子線治療を
利用するために」

福島 敦(筑波大学医学医療系)

13:50～14:05

「臨床試験をすすめるための支援体制」

瀧本 哲也(国立成育医療研究センター)

14:05～14:25

総合討論

14:25～14:30 閉会挨拶 檜山 英三

参加要項

FAXまたは、メールにてお申し込み下さい。

○FAX: 082-257-5416

○E-mail: syouge@hiroshima-u.ac.jp

氏名、所属(部署、住所、電話番号)、

職業(資格)、メールアドレスをご記入の上、

「研究成果討論会参加希望」とお書き下さい。

■申込者数が定員を超過したことにより参加を
お断りする場合のみ、ご連絡致します。

※記載された個人情報 は本事業のみに使用します。

■参加料 無料

■定員 30名

■申込期限 平成28年9月12日(月)

(定員になり次第、申込み受付を締め切らせて頂きます。)

■お問い合わせ

広島大学自然科学研究支援開発センター

檜山 英三

FAX: 082-257-5416

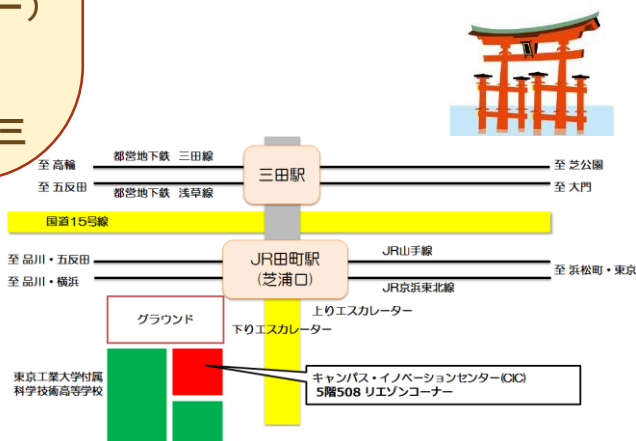
E-mail: syouge@hiroshima-u.ac.jp

【会場へのアクセス】

・JR山手線・京浜東北線-田町駅(芝浦口)

下車 徒歩1分

・都営三田線・浅草線-三田駅下車 徒歩5分



共同開催: 革新的がん医療実用化研究事業「Adolescent and young adult (AYA) 世代に及ぶ
骨・軟部肉腫ならびに固形がんに対する妊娠、晩期合併症に考慮した治療プロト
コール開発に関する研究」(研究開発代表者 黒田 達夫 慶應義塾大学教授)
臨床研究・治験推進研究事業「転移性肝芽腫に対する薬剤開発戦略としての国際
共同臨床試験」(研究開発代表者 檜山 英三 広島大学教授)